

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300167		
法人名	株式会社ミヤマ		
事業所名	グループホームつばさ		
所在地	長野県上田市御嶽堂316番地1		
自己評価作成日	平成 31年 1月 30日	評価結果市町村受理日	平成 31年 3月 20日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyoSyosyoCd=2090300167-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 31年 2月 22日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

旧丸子町の依田川沿いに位置し、自然豊かな立地です。居室は清潔で見晴らしがよく、地域の病院の医師にかけつけ医となって頂き、月2回訪問診療を依頼しています。又、その病院の訪問看護ステーションと契約し、毎週訪問看護を受けています。家庭的な雰囲気を大切にしながら、地域の方々と連携を取りながら運営を行っております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

依田川と山々に囲まれた自然豊かな場所に小規模多機能型居宅介護併設の当ホームがある。開設から7年が過ぎ、平成29年2月には他の介護関係法人のグループ会社として新たな1歩を踏み出した。その法人の経営理念、ミッション、ビジョン、介護方針を基にホーム独自のスローガンを立て、平均年齢90.2歳、平均介護度3.33で開設より入居されている方が半数を占め、利用者の身体機能が重度化している中で、職員は日々の介護に取り組んでいる。職員は利用者の細かい情報を朝礼や夕礼、定例会、申し送りノートなどで共有し、身体拘束や高齢者虐待に関する研修などを受講することにより、人権意識や知識の向上に努めている。地域との関わりでは、地域の子どもたちとの交流や地域の防災訓練、しめ縄作りに参加するなど積極的な関わりが持たれている。またフラダンスや顔のマッサージなどのボランティアも来訪し、利用者の五感を刺激する機会となっている。防災対策では、年2回の定例訓練だけでなく、非常災害時の対応訓練を独自に実施したり、毎月自主点検表で防災機器をチェックするなど有事の備えをしている。今後色々な取り組みも検討されており、これまでに以上に発展していくのが楽しみなホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28) ○		